部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	樺田 高雄	電話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3208	事務事業名称	公営墓地建設事業				短縮コード	経常	3208	臨時	3690	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他		根拠法令等		八千代市公営墓地建設協議会設置要領, 八千代市墓地等の経営の許可等に関する条例							

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

平成11年度に策定された「八千代市公営墓地建設事業基本構想・基本計画」に基づき、本事業は開始された。市民要望の多い市営墓地について、平成22年度供用開始に向けて建設事業を進める。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測		総合計画の施策体系	5本の柱(章)	01	健康福祉都市をめざして			
核家族化など家族形態の変化により、従来の「家墓」という概念から「個人墓」への意識の変化が生じている。また、平成15年度実施の市民意向調査によると、将来の墓地承継者に不安を抱いている市民の方々が多く存在している。これらは、今後も同様の傾向をたどるものと考えられる。			大項目(節)	02	社会福祉			
			中項目	07	墓地・斎場			
			小項目(施策)	01	墓地の整備			
			細項目	99				
			実施計画の計画事業	1214	公営墓地建設事業			
計画事業の位置付けの有無	☐	計画事業期間	平成11年4月	～	平成22年3月	計画事業費	千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	全市民(市営墓地希望者)
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: パブリック・コメント実施, 実施設計業務委託, 周辺地形測量業務委託, 地質調査, 草刈業務委託 ※平成19年度に計画していること: 建設工事着手, 草刈業務委託
意図 (何を狙っているのか)	都市における墓地は、「ゆりかごから墓場まで」という福祉理念の最後を全うするものとして認識される。このため、本事業は、故人を慰霊する場として位置づけるとともに、墓参者にとっては、故人を偲び自らも安らぎを得られる場として、周辺にも配慮した公共施設として建設する。
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外。

区分	指標	内容	単位	17年度	18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	市営墓地希望者数	人	0	0	0	0
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	市営墓地建設基数	基	0	0	0	0
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	市営墓地希望者数に対する建設供用基数の割合	%	0	0	0	0
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3208	事務事業名称	公営墓地建設事業		所属名	健康福祉課	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	696	35,118	22,754	121,265
	その他	千円					
主な事業費の内訳		公営墓地建設予定地草刈業務委託(二度実施) 695,625円		委託料, 報償費		予定地・周辺地形測量1,418千円, 草刈業務(年2回)802千円, 実施設計17,640千円, 地質調査2,415千円, 報償費40千円	
人件費(B)		千円	15,092.5	2,830.8	6,532.5	5,226	
トータルコスト(A)+(B)		千円	15,788.5	37,948.8	29,286.5	126,491	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	☒ 結び付いている ☐ 結び付くが見直しの余地がある ☐ 結びつきが弱い・ない ☐ 評価対象外事項	市民要望の多い市営墓地を建設することによって、健康福祉都市の実現を図る。			
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	☐ 達成している ☒ 達成していない ☐ 評価対象外事項	平成15年度に基本設計, 平成18年に実施設計を完了し, 平成19年度から市営墓地建設を行う予定である。			
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	☐ 可能性はある ☒ 可能性はない ☐ 評価対象外事項	公営墓地は、市民の積年の要望であり、墓地行政として市が実施するべき事業である。墓地の承継に不安を持つ市民に対して、個人・夫婦単位で利用可能な合葬式墓地を提供し、市が永代管理を行う。			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?	☒ 現状のままでよい ☐ 見直す必要がある ☐ 評価対象外事項	市民のニーズに応えるために市営墓地を建設するものであり、「対象」・「意図」については現状のまま実施する。			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	☐ 有効性向上の可能性はある ☐ 効率性向上の可能性はある ☐ 両方可能性はある ☒ 可能性がない	建設事業の段階のため。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		☐ 臨時的任用職員等の活用				2
		☐ IT化等業務プロセスの見直し				
		☐ 受益者負担の見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	☐ ある					
	☐ ない					

コード	3208	事務事業名称	公営墓地建設事業			所属名	健康福祉課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		☐ 改革・改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善 ☐ 事業規模の拡大・縮小 ☐ 統合・役割見直し ☐ その他			今後も継続して墓地建設を進める。																					
			☐ 廃止 ☐ 休止 ☒ 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> </tbody> </table>						経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	☐	☐	☐	不 変	☐	☒	☐	低 下	☐	☐	☐	今後も計画どおり継続して事業を進める。平成19年度から建設工事に着手予定。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	☐	☐	☐																							
	不 変	☐	☒	☐																							
	低 下	☐	☐	☐																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
市営墓地計画の進捗状況及び計画内容に関し、議会や市民から質問が多く出されており、早期実現が要望されている。	

所属長コメント	市営墓地建設は長年の市民の要望である。また、時代の変化に対応する合葬式墓地や芝生墓地を内容とする市営墓地の建設を、平成19年度から三ヵ年で進め、市民の要望に応える。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善 ☐ 事業規模の拡大・縮小 ☐ 統合・役割見直し ☐ その他 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☒ 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。